

ABOUT US

トリコインダストリーズとは

トリコインダストリーズは、昭和47(1972)年1月に、大阪で創業しました。

昭和55(1980)年には、当時大ブームを巻き起こしていた
デンマンブラシの日本総代理店となり、理美容界での足場を固めました。

平成8(1996)年、念願だった自社ブランド「アイビル」を創設。
その他、有名ブランドも取り扱っています。

理美容の現場で、本当に必要とされるこだわりの商品を集め、
自信をもって生み出し続けています。



CSR活動

障害のある人もおしゃれを楽しむ ファッションショーへのヘアメイク派遣

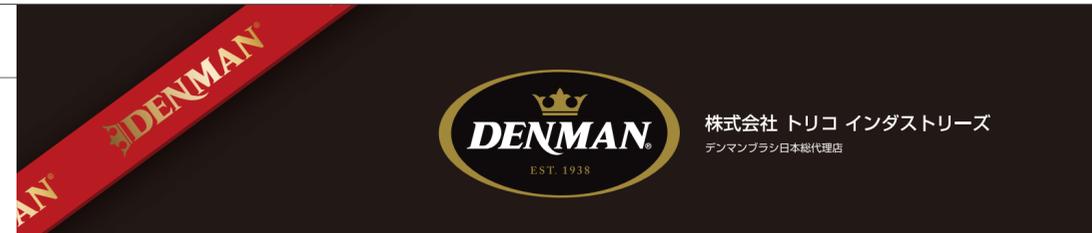
2020.2.1 / ワールド北青山ビル

障がいがある人が抱える既製服を着こなすおしゃれの悩み、課題を理解する「みなとココロ塾」の成果発表が、2月1日、東京・青山のワールド北青山ビルで開催されました。
弊社の呼びかけで、映画やドラマの現場で活躍するメイクアップアーティストの栗原里美さん、アレスインターナショナル、ファイブ表参道店、アロク吉祥寺の美容師がボランティアで集結。午後2時から一階ホールで開かれたファッションショーのモデル(障害の当事者)さんたちのヘアメイクを担当しました。
ほとんどのモデルたちが本格的なメイクは初めて。真剣な表情で鏡を見つめながら、アイビルヘアアイロンによる巻き髪アレンジ、栗原さんによる女優メイク、ゴージャスなおしゃれで知られるアレス風付け爪などのおしゃれを楽しみました。



CSR ACTIVITY

株式会社 トリコ インダストリーズ 〒556-0022 大阪市浪速区桜川2丁目9番4号 TEL: 06-6568-0731 FAX: 06-6568-0145 URL: <https://www.torico.co.jp>



世界中の美容師が最も手にするブローブラシ。



世界中を魅了したヘアスタイル、ボブ・スタイルを初めて世に出し脚光を集めた
世界的に有名なヘアドレッサー、故 ヴィダル・サスーン氏の言葉です。

昔のブラシは台座がフラットで、猪毛の植毛が主流でした。
これは髪は表面しかブラッシングできず、髪が長く、量が多い人には適しませんでした。
そこで、創始者であるジャック・デンマン・ディーン氏が手軽に掃除ができるラバーパッドに、
長く細いナイロンピンを植えた現在のブローブラシの原型を作りました。

このブラシは現在のブローブラシの原型となり、今も変わりません。
世界中の美容師が支持するデンマンブラシ。
この機会にあなたも手に取ってませんか？

デンマンブラシは英国を始め、全世界の美容専門学校でベーシック教材として使用されています。



トラディショナルシリーズ - Traditional series -

適度に広がったナイロンピンが髪をしっかりとらえ、快適なテンションをもたらします。
耐熱性に優れた、ブローブラシの代名詞と言えるトラディショナルシリーズ。
もっとも美容師さんに使われているブラシです。

美容師
使用率NO.1
アイテム



ナイロンピンがしっかりと毛をすくい上げ、
半円状のゴム部分が最も自然な柔らかい毛に仕上げます。
ショートカットでもしっかりとブローができます。

トラディショナルシリーズの特長

FEATURES 01 ブローに最適な扇状のカーブ
ラバーにカーブを付けることで髪にピンがよく通り、扇状に広がるピンは髪にテンションが快適に伝わり、髪が抜けやすくなります。

FEATURES 02 ドライヤーとの相性もGOOD
デンマンブラシは根元が立ち上がりやすく、髪面にドライヤーの風を当たりにやすくするようなポジションを生み出します。

FEATURES 03 よく見るブラシはなぜデンマン型？
デンマンブラシの形はずっと変わっていません。スタンダードで、なおかつ使いやすいからです。他のブラシを作る時、デンマンブラシを真似て作るしかなかったのです。

トリコインダストリーズがお届けする理美容業界専門マガジン

ToRI MAGA

2020・05
-SPRING-

FREE



ヘアアイロンでデザインを競う

第15回

フォトコンテスト 募集開始

「多様性」
募集テーマ

Torico Industries, Ltd.

ヘアアイロンによる独創性を競う「第15回ホットヘアデザインフォトコンテスト」

AIVIL インスタフォトコン

募集テーマ「多様性」

募集テーマは、グローバル化し、複雑さを増す現在の社会のキーワードの一つ「多様性」です。サロンワークからクリエイティブまで独自性と世界感を表現した多数の応募をお待ちしています。

締切

2020
7.31 fri 23:59

応募方法



第14回グランプリ「サバナガル」撮りおろし作品
by:Kawanishi Chihaya photo by:Minami Kentaro

ヘアアイロンを使った地毛によるヘアアレンジ作品を撮影し、「#アイビルフォトコンテスト2020」「#aivil」の2つのタグをつけてInstagramにご投稿ください。

「タイトル」必須。作品は2019年8月以降の制作に限ります。

詳しくはこちらをご覧ください torico.co.jp/contest/

■応募条件／理美容師及び理美容学校生(所属がわかるようご投稿ください)

■応募規定／[1]「多様性」のテーマにふさわしいヘアスタイル[2]タイトルは自由(必須)[3]ヘアアイロンを使用したカールorウェーブヘアデザイン。(ヘアアイロンのメーカーは問いません。)※ウィッグでの応募は不可。[4]バスタップで投稿したインスタ写真(※レンズが分かるようロングの場合は上半身も可)メイク、髪飾り、小物は自由[5]背景は単色[6]複数回の投稿可[7]2019年8月以降に撮影した未発表作品に限ります。

■発表／2020年12月号(11月1日発売)の月刊ヘアモード誌上にて発表。グランプリ受賞者は、オリジナルヘアデザインをカラー2ページで掲載します。※入選者にはInstagramからDMを送ります。※グランプリ受賞者の方には、9月17日に東京・南青山にある月刊ヘアモード(株式会社女性モード社/東京)のスタジオにて、新しいオリジナルヘアデザインを撮影。後日、写真パネルを作成し、次回フォトコンテストのポスターなどに使用させていただきます。東京までの国内交通費は主催者が負担いたします。

※作品画像は、後日ポスターなどに使用させていただく場合があります。

第15回ホットヘアデザインフォトコンテスト 各賞

GRAND PRIX
グランプリ1名
賞金10万円+記念品

- 各審査員賞 5名(賞金1万円・記念品)
- デンマン賞 1名(賞金1万円・記念品)
- ヘアモード賞 1名(賞金1万円・記念品)
- 学生学校賞 1名(賞金3万円・記念品)



グランプリにはこんな特典が!

-01-

「撮りおろし作品を作れる!」



東京・表参道にある女性モード社のスタジオで、ヘアモード12月号の見聞きで紹介されるオリジナル撮りおろし作品を作れます。

-02-

「審査員と食事会!」



撮影後の「グランプリ受賞者を囲む会」にて、美容界の第一線で活躍する審査員と親しく食事会ができます。

-03-

「作品が記念品に!」



ヘアモード12月号掲載用に撮影した作品は、A2のパネルにして記念品として贈呈します。

-04-

「作品が全国に広がる!」



受賞作品は来年のポスターやInstagramなど、全国告知に使用されます。

審査員紹介

JUDGES'S

ATSUSHI KOMATSU



小松 敦氏
HEAVENS

1959年、山形県鶴岡市出身。日本美容専門学校卒。1993年、東京・渋谷にHEAVENSを設立。独自の技術論「ツーセクションカット」やアグレッシブなヘアデザインで注目され、JHA受賞。各種審査員から、写真によるヘアデザイン表現、国内外のヘアショーでのステージワークで活動。現在も週4日間、サロンに立ち続ける。「似合髪 美しい髪 新しい髪」など多数。

URA SAYAKA



浦 さやか氏
QUQU

長崎県出身。都内2店舗を経て2020年より渋谷にヘアサロンQUQUをオープン。代表として一般誌から業界誌、ヘアショー、セミナーに至るまで幅広く活躍。独自の感性で他にはない「メカワロク」のデザイン提案を追求している。

EZAKI YOSHITAKA



エザキ ヨシタカ氏
grico

1985年、長崎県長崎市出身。大村美容ファッション専門学校卒。2009年、原宿に「grico」をオープン。数々の業界誌・ファッション誌で、表紙・巻頭・連載企画を担当。また、芸能人やモデル、コレクションのヘアメイク、国内外セミナー講師、メーカーとのスタイリング開発などで活躍。美容師の新しい在り方作りとして、アパレル業や、イベント企画などを手がけ、美容業界以外でも多くのメディアから注目されている。著書に「選ばれる条件」など。

MIYACHI NORIYOSHI



みやち のりよし氏
SHACHU

岐阜県出身。山野美容専門学校卒。2014年4月にSHACHUを設立。現在、東京・渋谷に2店舗を展開。ハイトーンやデザインカラーの打ち出しに特化し、ユニコンカラーを流行らせた。クオリティの高い技術とセンスで、美容業界のみならずファッション業界からも注目を集める。

SHIBATA NATSUMI



柴田 夏実氏
ALBUM

1992年、東京都出身。東京美容専門学校卒。2015年、ALBUM入店し、スタイリストデビュー。翌年、トップスタイリスト & ディレクターに就任。ショートヘアを得意として、Instagramのフォロワー数12万人を超える。メイクやカラコンなど彼女自身に注目するファンが続いている。

KOBAYASHI MAKI

HAIRMODE
ヘアモード編集長
小林 マキ氏

大学卒業後、一般誌を制作する編集プロダクションを経て、(株)女性モード社入社。『HAIR MODE』編集部歴11年(約1年web事業部)。2018年より『HAIR MODE』編集長代理、20年より編集長を務める。髪色はピンク。

PHILIP STEELE

DENMAN
英国デンマン
インターナショナル社長
フィリップ・スティール氏

1966年、英国・ベルファースト出身。ポップ・スタイルを生み出したヘアドレッサー、ヴィダル・サスーン氏が愛したデンマンブラシを製造するデンロイインターナショナルに1990年入社。1992年、日本留学。2013年からデンマンインターナショナル、マネージングディレクター(社長)、各国のヘアスタイル、潮流の観察を続けている。

主な活動

トリコインダストリーズは様々な国内外の展示会に出展しています。

理美容業界向けの展示会だけでなく、グローバルビューティーエキスポ、神戸コレクションや東京ガールズコレクションなどトレンドに敏感な世代が注目するイベントにも出展。多くの理美容学生、理美容学校様のご来場をいただき、様々な体験をしていただいています。

まつげエクステンション商材を販売するケイトオブ東京がGBX実行委員会として企画運営するビューティイベント「グローバルビューティーエキスポ(GLOBAL BEAUTY EXPO)」が、2月9~11日に東京・渋谷ヒカリエで開催。トリコインダストリーズはメインスポンサーとして、サポテンノースワックス体験、デンマンブラシ紹介、アイビルヘアアイロン体験などを行うために、ブースを出展いたしました。同イベントは「未来(あした)のキレイを見つけよう」をコンセプトに、ビューティ業界の最新トレンドが集結。エンターテインメント性溢れるステージで会場を沸かしました。



グローバルビューティーエキスポ



東京ガールズコレクション



神戸コレクション



ビューティーワールド

AIVIL DH CERAMIC IRON

ヘアスタイリストに愛されるロングセラー



フォトコン受賞者
使用モデル

業界初のプロ仕様カーリングヘアアイロン「アイビルDHセラミックアイロン」美容師の必須アイテムとして愛用されています。



アイビル DHセラミックアイロン 各サイズで巻いたカール

ACTIVITIES